

人がいなくても回る仕組みへ。

地域中小企業のための

無料伴走支援プログラム

「人を雇う」から「頼れる仕組み」をつくる発想へ。

実施期間：令和8年8月～令和9年3月

育児・介護休業法改正により、企業でのテレワーク導入が努力義務化されています。

こんなお悩み、ありませんか？

- ✓ 人手が足りないのに、正社員を雇うコストが重くてためらっている
- ✓ せっかく採用・育成した人材が離職してしまい、また一からやり直しになっている
- ✓ 閑散期でも人件費が固定でかかり続けて、経営を圧迫している
- ✓ 専門的なスキルを持つ人材を社内で確保するのが難しい
- ✓ テレワーク導入やデジタル化は気になっているけど、何から手をつければいいかわからない

POINT：発想の転換

正社員1名の固定費は実質 **月額約44.5万円/年間約437万円**。
この固定費を見直す方法は2つあります。

「雇う」ことだけが選択肢ではありません。業務を専門人材に任せる、あるいは社内の働き方をテレワーク前提に見直す——どちらのアプローチも、大川市が委託する専門アドバイザーが企画段階から定着まで無料で伴走します。



具体的な支援の流れ

STEP
01

業務棚卸・診断

現場ヒアリングで御社の業務を全て洗い出し、テレワークや外部委託ができる業務を一緒に見つけます。

STEP
02

業務切り出し設計

「外に出せる業務」を特定し、手順書・運用ルール・セキュリティガイドラインを一緒に整備します。

STEP
03

トライアル伴走

切り出した業務を実際に動かしてみます。地元のテレワーカーとの試行導入も伴走しながらサポート。課題を早期に発見・改善します。

STEP
04

定着・自走支援

マッチングした人材と一緒に自社だけで回せる体制への移行をサポートします。



実施スケジュール

令和8年 8月10日(月)～9月9日(水)	申込受付期間
令和8年9月24日(木)	事業説明会 ※参加無料
令和8年 11月9日(月)・24日(火)	業務診断・アドバイザー相談 (会場にて時間予約制)
令和8年12月14日(月) 令和9年1月12日(火)	テレワーク導入 伴走支援
令和9年1月28日(木)	地元テレワーカーとのマッチング会
令和9年2月22日(月)	成果報告会・事例集作成



対象・費用

対象 大川市内及び近隣市町の中小企業・小規模事業者（業種不問）

支援企業数 ・業務診断6社程度
・テレワーク導入支援3社程度
※応募者多数の場合は選考

費用 すべて無料（大川市委託事業）

会場 モッカランド 多目的ホール
〒831-0031 福岡県大川市大字上巻387番地



さらに！このプロジェクトの最大の特徴

地元テレワーカーとのマッチングまでワンストップでサポート

育児・介護と両立しながら働きたい大川市内及び近隣市町の女性向けにITデジタルスキル習得講座を同時開催。受講修了者と御社をマッチング会でおつなぎします。地元就業につながらない場合も、全国のテレワーカー人材プールから紹介可能。導入後の定着まで引き続き伴走支援します。

■マッチング会：令和9年1月28日(木)／モッカランド多目的ホール

■本事業の企画・実施 株式会社aubeBiz（オーブ・ビズ）

国内・海外含め600社以上の支援実績を持つテレワーク専門事業者。全国30件以上の自治体事業を受託し、総務省テレワークトップランナー2025に認定。スタッフ全員が実際にテレワーカーとして稼働しています。



お申込み・お問い合わせ

大川市 企画課 企画共創係（受付時間：平日 8:30～17:15）

TEL：0944-85-5553 E-mail：okwkyoso_k@city.okawa.lg.jp

お申し込みは
こちらから

【申込期限】

9/9(水)まで